

# 各学年のねらい

## 年少児

### 出会

〔社会集団へのデビュー〕

大袈裟に言えば、指導者との出会いは、奇跡の始まりかもしれません。こども体育クラブは、皆様との出会いを大切にしていきます。それは信頼関係を築いていくことが何よりも重要と考えているからです。

そして、指導者を「好き」になってもらうこと。「興味」を持ってもらうことから始めます。次に仲間との出会いがあります。共に活動する仲間の存在を意識し、関わり合いを通して全体としての信頼関係の基盤を作っていきます。運動内容は、その大部分がまねっこ体操です。まず、指導者の動作を模倣しながら楽しむことが『デビュー第一歩』となります。

## 年中児

### 経験

〔社会性の素地が芽生え始める時期〕

「運動が好き！」と感じてもらえることが『はじめの一步』となります。一人一人の活動欲求を最大限に満たしながら、運動を心から楽しめるようにしていきます。それは、模倣運動から始まり、様々な運動器具においても、苦手意識をもつことなく、意欲や興味を高め、楽しいという気持ちに加えて、その特徴や方法もきちんと経験の中から理解させていきます。

また、集団活動を行う上で必要な《待つ・並ぶ・順番を守る・仲間へのおもいやり》といった社会性の基礎、土台も子どもたちに身に付けさせていきます。

## 年長児

### 挑戦

〔知的好奇心が旺盛になり、運動能力が大きく発達する時期〕

様々な運動種目に挑戦しながら、とび箱やなわとび運動等、四肢を協応させる複雑な動作を養い、スムーズに身体をコントロールしていく力も含め、基礎体力の向上を図っていきます。また、様々な運動種目に取り組む中で、諦めない気持ちや、挑戦する気持ちを育み、粘り強く、何事にも屈しない強い心を育てます。

そして、今後の学校生活や将来を見据え、ドッジボールや鬼ごっこ等のチームゲームを通じ、集団の中の自分を意識させながら、競争心や協調性等を育み、仲間の大切さを伝えていきます。

## 小学生

### 習得

〔自主性を持ち、探究心も芽生え始める時期〕

運動能力の向上とともに思考力・判断力・理解力の向上も図ります。また、様々な運動種目や複雑なルールのチームゲームにも取り組んでいきます。そして、チャレンジしていく中で課題の克服や目標の達成・技の習得を目指し、大きな達成感や自信を身につけさせていきます。その先には、自分が目指す運動や競技、スポーツを見つけさせていくことも大きなねらいとしてあります。